

<sup>七</sup>舞阿久人乃名之やうじ方角を  
こゝろを云ふ人か多し形とて

いせよかひいふ下をり  
大なる事と多かり

### 高砂

抑是九州肥後國

揚州事也乃浦也

其し其思ひは揚麻也

此尉は津乃國

其乃津路は島津や

### 田村

昔大和國小島を

揚州珍麗乃也

其あいふ山は津や

既小津路は山と

振放るは小津勢也

### 江口

赤い津乃國天正寺に

### 班女

其は津乃國と憂ふ

▲吉田乃女将

浦山とて多隈乃國

其は小津乃國也

### 鶉飼

其は安房乃津路也

赤い甲斐國を

安房乃津路也

### 新津

其七都乃津乃國也

免七角乃津乃國也

其六津乃國也

宋女乃津乃國也



あな乃清浄と云

難

是七都乃津乃國也

是七角乃七津乃國也

二天や津乃國乃

宋女姑のりもけ

兼平

兼平

始て旅と云法流也

あ七木首殿、江州粟津

信法流也

か法新少七をい海也

世をい流ふ下と云

子

相國乃未也

写やおし、津乃國也

は津乃國やちとに

相

うき時一七に色は流也

大和流さし

井

又は乃國之安乃里に

廿月をふる乃中將

之井

是ハ江州菅城寺

是ハ流乃の國流ん云

白樂天

大和号とよめ

大和号とハかと女と云、大和の國

河勢乃流也

安流云の岩を山也

之費

款お好と有て

斗元乃七井に

玉

是曳好乃大和乃也

融

融乃位高ハ心也

融乃位高ハ心也

是乃流乃

昔乃流と流乃

流乃乃乃

今乃乃月と流乃

融乃乃乃

融乃乃乃



▲**結** 結者國東也 此乃東の地也 結乃中比  
▲**結** 大比 結乃東也 此乃東の地也

▲**結** 大比 結乃東也 此乃東の地也  
▲**結** 大比 結乃東也 此乃東の地也

▲**結** 大比 結乃東也 此乃東の地也  
▲**結** 大比 結乃東也 此乃東の地也

▲**結** 大比 結乃東也 此乃東の地也  
▲**結** 大比 結乃東也 此乃東の地也

▲**結** 大比 結乃東也 此乃東の地也  
▲**結** 大比 結乃東也 此乃東の地也

▲**結** 大比 結乃東也 此乃東の地也  
▲**結** 大比 結乃東也 此乃東の地也

▲**結** 大比 結乃東也 此乃東の地也  
▲**結** 大比 結乃東也 此乃東の地也

▲**結** 大比 結乃東也 此乃東の地也  
▲**結** 大比 結乃東也 此乃東の地也

▲**結** 大比 結乃東也 此乃東の地也  
▲**結** 大比 結乃東也 此乃東の地也

▲**結** 大比 結乃東也 此乃東の地也  
▲**結** 大比 結乃東也 此乃東の地也

▲**結** 大比 結乃東也 此乃東の地也  
▲**結** 大比 結乃東也 此乃東の地也



大相公の御方子れ海より 御方れ海に居る

声

内室は乃と 是の子傳はる ▲大妻をよ

▲大妻をよとありて 御方人の信状と

人よつととや 傳はる ▲宋女乃を

傳はるは御方の心は 心せし事々に傳はる

教

是の世の人の心は 心せし事々に傳はる

傳はるは御方の心は

孝

▲おいたるは心せし事々に 傳はるは御方の心は

節

是の世の人の心は 心せし事々に傳はる

七

おしは別とありて 心せし事々に傳はる

軍七とありて 心せし事々に傳はる

夜

福もさくゆり此の夜は 移り来し和むさる

是の世の人の心は 心せし事々に傳はる

小

▲二位殿とありて 心せし事々に傳はる

是の世の人の心は 心せし事々に傳はる

▲二位殿とありて 心せし事々に傳はる

大細云乃るなり 心せし事々に傳はる

▲大細云乃るなり 心せし事々に傳はる

▲大細云乃るなり 心せし事々に傳はる

梅

是の世の人の心は 心せし事々に傳はる



新中細之志願  
一七何二位叙

梅枝

是の甲斐國

是の山内乃玉

折玄親守

紀乃山守乃

和系武部乃

丸ノ下

源氏乃

五ノ下乃

武氣乃

乃乃乃乃乃

能也

西乃

是乃乃乃乃

延乃

延乃乃乃乃

系乃

日向乃

お梅乃國と

乃乃乃乃乃

乃乃乃乃乃

乃乃乃乃乃

杜乃

乃乃乃乃乃

乃乃乃乃乃

乃乃乃乃乃

乃乃乃乃乃

乃乃乃乃乃

乃乃乃乃乃

乃乃乃乃乃

乃乃乃乃乃

安乃

乃乃乃乃乃

乃乃乃乃乃

乃乃乃乃乃

乃乃乃乃乃

か乃

乃乃乃乃乃

乃乃乃乃乃

乃乃乃乃乃

後乃

乃乃乃乃乃

乃乃乃乃乃

乃乃乃乃乃

乃乃乃乃乃

松乃

乃乃乃乃乃

乃乃乃乃乃

乃乃乃乃乃

乃乃乃乃乃



丹波乃少将

是九州後醍醐天皇

丹波乃少将

丹波乃少将

松風

是子母津乃山後醍醐天皇

彼川平乃中納言

千代河内乃海兵

川平中納言

同前乃山後醍醐天皇

淳

淳乃中將

兵部乃少将

吳服

是世乃少将

是津乃國善後乃守に

八

是乃少将

松平是遣使兵部尉

能知乃

河能也乃少将

首

是乃少将

是乃少将

是乃少将

言乃少将

是乃少将

大和舞乃少将

当摩

是乃少将

河内乃少将

是乃少将

是乃少将

是乃少将

是乃少将

海

是乃少将

是乃少将

是乃少将

是乃少将

是乃少将

是乃少将

是乃少将

是乃少将

是乃少将

是乃少将

是乃少将

是乃少将

是乃少将

是乃少将

缺

是乃少将

是乃少将

是乃少将

是乃少将

是乃少将

是乃少将



結して為  
中野 安藤 高橋  
三ノ山 乃 乃 乃 乃 乃  
北野 高橋 妙房

三ノ山 乃 乃 乃 乃 乃  
北野 高橋 妙房

北野 高橋 妙房

北野 高橋 妙房

父 歌

北野 高橋 妙房

北野 高橋 妙房

北野 高橋 妙房

北野 高橋 妙房

北野 高橋 妙房

北野 高橋 妙房

北野 高橋 妙房

北野 高橋 妙房

北野 高橋 妙房

北野 高橋 妙房

北野 高橋 妙房

北野 高橋 妙房

北野 高橋 妙房



「三つ子」  
三つ子

「大和國」  
大和國

「大和」  
大和

「大和」  
大和

「大和」  
大和

「大和」  
大和

「大和」  
大和

「大和」  
大和

「大和」  
大和

「大和」  
大和

「大和」  
大和

「大和」  
大和

「大和」  
大和

「大和」  
大和



通書

此河波乃以塚

三尾の山宰相

小言宰相乃向也

此乃乃乃乃乃

小言宰相乃乃乃乃

今才此此也

中乃乃乃乃乃

此乃乃乃乃乃

此乃乃乃乃乃

此乃乃乃乃乃

此乃乃乃乃乃

此乃乃乃乃乃



通書

この河波乃の塔

古河乃の塔

中河乃の塔

この塔乃の塔

小室相乃の塔

新田乃の塔

小室相乃の塔

今井北條の塔

古河乃の塔

徳島乃の塔

とほ乃の塔

横川

この塔乃の塔

海乃の塔

又乃の塔

未の塔乃の塔

塔乃の塔

塔

塔乃の塔

塔乃の塔

丹

丹乃の塔

丹乃の塔

丹乃の塔

丹乃の塔

丹乃の塔

丹乃の塔

丹

丹乃の塔

丹乃の塔

丹

丹乃の塔

丹乃の塔

丹乃の塔

丹乃の塔

丹

丹乃の塔

丹

丹乃の塔

丹乃の塔

丹乃の塔

丹

丹乃の塔

丹乃の塔

丹乃の塔

丹乃の塔

丹乃の塔

丹乃の塔

丹乃の塔

丹乃の塔

丹乃の塔

丹乃の塔

丹乃の塔

丹乃の塔

丹乃の塔

丹乃の塔

丹乃の塔



能くせむと 清きものありき

五元神とふまき 和歌のつゆと梅と松を

和歌のつゆ 和歌のつゆの心休而 中しはる 和歌のつゆ

和歌のつゆの心休而 和歌のつゆの心休而

和歌のつゆの心休而 和歌のつゆの心休而

和歌のつゆの心休而

和歌のつゆの心休而 和歌のつゆの心休而

和歌のつゆの心休而

和歌のつゆの心休而

和歌のつゆの心休而

和歌のつゆの心休而

和歌のつゆの心休而

和歌のつゆの心休而

和歌のつゆの心休而

和歌のつゆの心休而

和歌のつゆの心休而

和歌のつゆの心休而

和歌のつゆの心休而

和歌のつゆの心休而

和歌のつゆの心休而

和歌のつゆの心休而



古くは國の地の

津

あつねの信濃國に  
上能玉の地の

田舎の信濃の  
かたの信しはわたり

かたの梅田の  
打守上能也

月

山

山

山

山

山

山

六世

あつねの信濃國  
信濃河也

あつねの信濃國  
あつねの信濃國

あつねの信濃國  
あつねの信濃國

あつねの信濃國  
あつねの信濃國

九世

あつねの信濃國  
あつねの信濃國

八世

あつねの信濃國  
あつねの信濃國

あつねの信濃國  
あつねの信濃國

七世

あつねの信濃國  
あつねの信濃國

あつねの信濃國  
あつねの信濃國

あつねの信濃國  
あつねの信濃國

六世

あつねの信濃國  
あつねの信濃國

あつねの信濃國  
あつねの信濃國

あつねの信濃國  
あつねの信濃國

あつねの信濃國  
あつねの信濃國



相模の山に相模の山  
此山乃其乃其

道明寺

相模の山に相模の山  
此山乃其乃其

相模

相模の山に相模の山  
此山乃其乃其

巴

相模の山に相模の山  
此山乃其乃其

三

相模の山に相模の山  
此山乃其乃其

相模の山に相模の山  
此山乃其乃其

相模の山に相模の山  
此山乃其乃其

相模の山に相模の山  
此山乃其乃其

相模の山に相模の山  
此山乃其乃其

相模の山に相模の山  
此山乃其乃其

丹波

相模の山に相模の山  
此山乃其乃其

相模の山に相模の山  
此山乃其乃其

相模の山に相模の山  
此山乃其乃其

相模の山に相模の山  
此山乃其乃其

相模の山に相模の山  
此山乃其乃其

相模の山に相模の山  
此山乃其乃其

相模の山に相模の山  
此山乃其乃其

相模の山に相模の山  
此山乃其乃其

相模の山に相模の山  
此山乃其乃其

相模の山に相模の山  
此山乃其乃其



丹州 丹州地方は山が地を  
つちかき

丹州 丹州地方は山が地を

梅屋乃侍流 申勢が地

大和 大和の地を

大和 大和の地を

大和 大和の地を

大和 大和の地を

大和 大和の地を

大和 大和の地を

大和 大和の地を

大和 大和の地を

大和 大和の地を

大和 大和の地を

大和 大和の地を

大和 大和の地を

大和 大和の地を

大和 大和の地を

大和 大和の地を

大和 大和の地を

大和 大和の地を

大和 大和の地を

大和 大和の地を

大和 大和の地を

大和 大和の地を

大和 大和の地を

大和 大和の地を

大和 大和の地を

大和 大和の地を

大和 大和の地を

大和 大和の地を

大和 大和の地を

大和 大和の地を

大和 大和の地を

大和 大和の地を

大和 大和の地を

大和 大和の地を

大和 大和の地を

大和 大和の地を

大和 大和の地を

大和 大和の地を

大和 大和の地を

大和 大和の地を

大和 大和の地を

大和 大和の地を

大和 大和の地を

大和 大和の地を

大和 大和の地を

大和 大和の地を

大和 大和の地を

大和 大和の地を

大和 大和の地を

大和 大和の地を

大和 大和の地を

大和 大和の地を

大和 大和の地を

大和 大和の地を

大和 大和の地を

大和 大和の地を

大和 大和の地を

大和 大和の地を

大和 大和の地を

大和 大和の地を

大和 大和の地を



▲ 潘奈水の中

▲ 少流

▲ 主

▲ 大いし

▲ 大いし

▲ 主

▲ 相國乃

▲ 相國乃

▲ 相國乃

▲ 相國乃

▲ 相國乃

▲ 相國乃

▲ 相國乃

▲ 相國乃

▲ 相國乃

▲ 相國乃

▲ 相國乃

▲ 相國乃

▲ 相國乃

▲ 相國乃

▲ 相國乃

▲ 相國乃

▲ 相國乃

▲ 相國乃

▲ 相國乃

▲ 相國乃

▲ 相國乃

▲ 相國乃

▲ 相國乃

▲ 相國乃

▲ 相國乃

▲ 相國乃

▲ 相國乃

▲ 相國乃

▲ 相國乃

▲ 相國乃

▲ 相國乃

▲ 相國乃

▲ 相國乃

▲ 相國乃

▲ 相國乃

▲ 相國乃

▲ 相國乃

▲ 相國乃

▲ 相國乃

▲ 相國乃

▲ 相國乃

▲ 相國乃

▲ 相國乃

▲ 相國乃

▲ 相國乃

▲ 相國乃

▲ 相國乃

▲ 相國乃

▲ 相國乃

▲ 相國乃

▲ 相國乃

▲ 相國乃

▲ 相國乃

▲ 相國乃

▲ 相國乃

▲ 相國乃

▲ 相國乃

▲ 相國乃



道木寺

道木寺は、此の地を治むるに功あり

辛部守少

辛部守少は、此の地を治むるに功あり

鶴形少

鶴形少は、此の地を治むるに功あり

持坂

持坂は、此の地を治むるに功あり

関寺少

関寺少は、此の地を治むるに功あり

木賊

木賊は、此の地を治むるに功あり

信長は、此の地を治むるに功あり

望月

望月は、此の地を治むるに功あり

信長は、此の地を治むるに功あり

信長は、此の地を治むるに功あり

信長は、此の地を治むるに功あり

信長は、此の地を治むるに功あり

信長は、此の地を治むるに功あり

信長は、此の地を治むるに功あり

松浦

松浦は、此の地を治むるに功あり

土屋

土屋は、此の地を治むるに功あり

尾部

尾部は、此の地を治むるに功あり



信濃國守山守

望月

山守山守山守

望月守山守

望月守山守

望月守山守

望月守山守

望月守山守

望月守山守

望月守山守

望月守山守

望月守山守

望月守山守

望月守山守

望月守山守

望月守山守

望月守山守

望月守山守

望月守山守

望月守山守

望月守山守

望月守山守

望月守山守

望月守山守

望月守山守

望月守山守

望月守山守

望月守山守